



おかむら通信 152号

平成 29 年 12 月号

◎ご挨拶

ジンバブエから来たナターシャ。何が驚いたかって彼女に備わっている問題解決能力です。卓越した人間性です。世界のロータリークラブの平和フェローです。ICU（国際基督教大学）で学びきわめて優秀な方です。世界の平和活動を行い各地の紛争をどうにかして解決しようとする仲間のリーダーになってゆく方です。日本にきたばかりの昨年の夏、これから住むことになる三鷹のアパートのドアをあけたら、ごみはいっぱい、腐ったにおい、かび臭さでいっぱい、とても部屋に入れる状況ではありませんでした。さらにガスは使えない、水道も使えない。アフリカからきた長旅のあと、お風呂くらいは入りたいところでしょう。ところが、この状況に対して「何が問題あるのですか？」とおっしゃったそうです。すぐに自分の荷物を外に置くと、早速部屋の片付けを始めたそうです。それも自然に。皆さん、どう思われますか？

* 今月の言葉

人間はまじめに生きている限り、必ず不幸や苦しみが降りかかってくるものである。しかし、それを自分の運命として受け止め、辛抱強く我慢し、さらに積極的に力強くその運命と戦えば、いつかは必ず勝利するものである。 ベートーベン
(ドイツの作曲家 / 1770~1827)

●院長から

*障害児者を受け入れよう。：当院は、すべての人を受け入れます。

*なぜ、定期的チェックをというんでしょうか？我が国のがんは大体、肺癌・胃がん・乳がん・大腸がんの順で多くなっています。進行する前に早期で見つけましょう。

*血圧のコントロールの基準についてもう一度：ちまたのウソの情報に惑わされてはいけませんよ。心臓病、腎臓病、糖尿病、高齢か若い人、それぞれ目標値がちがうのですよ。世の中に生きるすべての人に違った適正血圧値があるのです。

*血圧のこわさ、3日3晩のみあかしたりするときわめて命の危険が増します。なぜなら大量のアルコールは血圧を急激に高めます。たいがい収縮期血圧が200以上になっています。脳血管が破れます。

*禁煙運動のなし崩しにだまされるな：ただ一言、禁煙とはどんな施設においても分煙などありえない。やっと国民が分かりかけていたのに、騙されはいけない。世界からまたも笑いものになっていますよ。

△メタボのこわさの再確認を：じわじわと必ず、そういう方向に向かっているのです。高血圧・糖尿病・脳梗塞・腎障害・狭心症・心筋梗塞などへ。





院長の宣言、説明と資料について：患者さんとドクター 病気を治そうとするには、前回もお話ししたように、半分がいちばんいい。つまり患者さんに半分以上治す力があるのです。患者さんが自分で考え、計画を立て、実行し、最後に振り返ってみる、ための資料と簡単なサジェッションをさしあげようと思っています。

院内改革をします：

- ◎手術台（内視鏡・神経ブロック用）が新しくなりました。ベッドの幅も長さも大きくなり患者さんにより安全にわれわれも使いやすくなりました。
- ◎無線のこと、免許4級国家試験合格しました。松戸市内外の緊急事態、災害時に一般携帯、有線放送が使えなくなります。その時にみなさま、患者さんの誘導や医師同士の連絡のため必要となります。

●院長の仕事（11月）

- 2/（木）保険医講習会 柏
- 7/（火）乳がん検診勉強会 松戸 衛星会館
- 10/（金）松飛台小 就学時健診
- 11/（土）松戸市小児夜間急病センター 勤務 市立病院
- 19/（日）無線免許4級講習 衛星会館
- 21/（火）松戸市医師会理事会 監事として 衛星会館
- 22/（水）松戸市胃がん健診検討会（胃透視から内視鏡へ）中央保健センター
- 25/（土）順天堂大学外科系ミーティング（全科） 東京ドームホテル
- 26/（日）無線免許4級講習・試験 衛星会館
- 29/（水）乳がん検診改良について反省会 松戸
- 30/（木）おやこDE広場/3歳児以下、お母さんたちへ小講演「ちいさな子供の感染症、とくにインフルエンザ対策」 松戸



今年も 後もう少しですね。

街の至る所で、クリスマスのイルミネーションが
色とりどりに輝きを放ち、

ふと足を止めて眺めてしまいります。

これから 増々寒い日が続きます。

体調管理に留意して

下さいね。

（担当 佐藤）

